

2009年 9 月27日 実施

平成21年度（第41回）
情 報 処 理 検 定 試 験

第 3 級 試 験 問 題

..... 注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 試験問題は 6 ページあります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入します。
4. 電卓などの計算用具は使用できません。
5. 筆記用具などの物品の貸借はできません。
6. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
7. 制限時間は40分です。

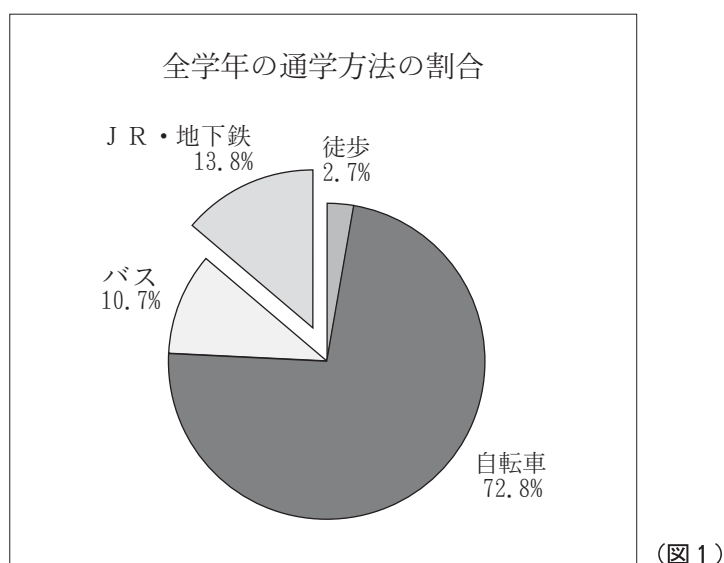
- ## ウ 基本ソフトウェア

- ## コ. チャット

【４】 次の表は、ある高校における通学方法を学年別に集計したものである。各問いの答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E
1	通学方法集計表				
2					
3					
4	通学方法	1 学年	2 学年	3 学年	合計
5	徒歩	13	9	8	30
6	自転車	258	267	272	797
7	バス	46	37	34	117
8	J R ・地下鉄	61	50	40	151
9	合計	378	363	354	1,095

(表 1)



問1. A 8には「JR・地下鉄」と入力されているが、文字の一部は表示されていない。このセルの内容をすべて表示させる方法を答えなさい。

- ア. A 8 のセルをクリックし、セルの右下をポイントしてから右へドラッグする。
- イ. A 列と B 列の列名の境界をポイントしてから左へドラッグする。
- ウ. A 列と B 列の列名の境界をポイントしてから右へドラッグする。

問2. E 9 のように3桁ごとのコンマを表示させる。指定するボタンとして適切なものを答えなさい。

- ア. イ. ウ.

問3. B 5 に入力した値が誤りであることが判明し、16 と訂正したところ、E 5 と B 9 と E 9 の値も変更された。このように、入力した値を訂正すると、式が設定されているセルの値が自動的に変更される機能を答えなさい。

- ア. GUI イ. 引数 ウ. 再計算

問4. 図1のグラフを作成する際に指定するデータ範囲は、A5～A8とE5～E8の離れた範囲を指定しなければならない。A5～A8を指定したあと、E5～E8を指定するために使用するキーを答えなさい。

- ア. C t r l キー イ. A l t キー ウ. S h i f t キー

問5. 図1のグラフの種類を答えなさい。

- ア. レーダーチャート イ. 切り離し円グラフ ウ. 帯グラフ

【5】 次の表は、国内における過去3年間の新車販売台数を自動車メーカー別に集計したものである。処理条件にしたがって、各問いの答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G
1	新車販売台数一覧表						
2							
3							
4	単位：台						
5	メーカー名	2006年	2007年	2008年	平均	前年比	備考
6	A社	21,213	11,687	7,300	13,400	62.4%	
7	B社	412,211	393,754	421,050	409,005	106.9%	◎
8	C社	215,532	198,345	187,234	200,370	94.3%	
9	D社	632,045	549,603	532,036	571,228	96.8%	
10	E社	83,034	84,755	87,100	84,963	102.7%	◎
11	F社	1,681,063	1,579,131	1,454,138	1,571,444	92.0%	
12	その他	670,789	616,554	523,484	603,609	84.9%	
13	合計	3,715,887	3,433,829	3,212,342			
14	最大	1,681,063	1,579,131	1,454,138			
15	最小	21,213	11,687	7,300			

処理条件

- 「2006年」、「2007年」、「2008年」の新車販売台数をB5～D11に入力する。
- E列の「平均」は、「2006年」から「2008年」までの平均を求める。ただし、整数部のみ表示する。
- F列の「前年比」は、「2007年」に対する「2008年」の比率を示し、次の式で求める。ただし、小数第3位未満を切り捨て、％表示で小数第1位まで表示する。

$$\frac{\text{「2008年」}}{\text{「2007年」}}$$
- G列の「備考」は、F列の「前年比」が100％を超えている場合は◎を表示し、それ以外の場合は何も表示しない。
- 12行目の「合計」は、各列の合計を求める。
- 13行目の「最大」は、各列の「A社」から「F社」までの最大値を求める。
- 14行目の「最小」は、各列の「A社」から「F社」までの最小値を求める。

問1. E5に設定する式を答えなさい。

問2. F5に設定する式を答えなさい。

問3. G5に設定する式を答えなさい。

問4. B12に設定する式を答えなさい。

問5. B13に設定する式を答えなさい。

解答群

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| ア. =MIN(B5:B10) | イ. =IF(F5>100%, "◎", "") |
| ウ. =ROUNDDOWN(D5/C5, 3) | エ. =SUM(B5:D11) |
| オ. =IF(F5<100%, "◎", "") | カ. =AVERAGE(B5:D5) |
| キ. =AVERAGE(B5:B11) | ク. =MAX(B5:B10) |
| ケ. =SUM(B5:B11) | コ. =ROUNDDOWN(D5/C5, 1) |

【6】 次の表は、ある地域の高校別の進路状況における学校番号、学校名、年度、進学率、就職率からなるリレーショナル型データベースを示したものである。各問いの答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

表 1

学校番号	学校名
1501	A 高校
1502	B 高校
1503	C 高校
1504	D 高校
1505	E 高校
1506	F 高校

表 2

学校番号	年度	進学率	就職率
1501	20	32	68
1502	20	60	40
1503	20	81	19
1504	20	74	26
1505	20	43	57
1506	20	69	31

(%) (%)

表 3

学校番号	学校名	年度	進学率	就職率
1501	A 高校	20	32	68
1502	B 高校	20	60	40
1503	C 高校	20	81	19
1504	D 高校	20	74	26
1505	E 高校	20	43	57
1506	F 高校	20	69	31

表 4

学校番号	年度	進学率	就職率
1503	20	81	19
1504	20	74	26
1506	20	69	31

- 問 1. 表 1 の「学校番号」,「学校名」で構成される 1 件分のデータの名称を答えなさい。
- 問 2. 表 3 は、表 1 と表 2 から「学校番号」が一致するデータを検索し、作成したものである。このように複数の表から共通項目をもとにして新しい表を作成するリレーショナル型データベースの基本操作を答えなさい。
- 問 3. 表 4 は、表 2 からある条件を満たすデータを取り出して作成したものである。その条件を答えなさい。
- 問 4. 表 4 を作成するリレーショナル型データベースの基本操作を答えなさい。
- 問 5. 次の図は、表 2 にデータを入力する場合に使用する画面である。この画面の名称を答えなさい。

学校番号

1506

年度

20

進学率

69

就職率

31

解答群

- ア. 選択
- イ. クエリ
- ウ. 結合
- エ. 進学率 > 60
- オ. 射影
- カ. フィールド
- キ. フォーム
- ク. 進学率 ≥ 60
- ケ. レコード
- コ. レポート

【7】 陸上部マネージャーを務めているAさんは、表計算ソフトウェアを利用して各選手の活動を記録、分析をして、顧問の先生に報告をすることにした。次の資料と先輩マネージャーとの会話にもとづいて、各問いに答えなさい。

資料1 短距離走記録簿

100m走記録簿 (秒)			
氏名	1回目	2回目	3回目
池上〇〇	F	13.99	F
大町△△	11.86	12.07	F
向井□□	11.91	12.15	11.88

資料2 中距離選手の自主練習申告カード

月曜 2,100 m 水曜 3,200 m 金曜 800 m 一ノ瀬〇〇	月曜 1,200 m 水曜 2,800 m 金曜 1,200 m 大岡△△	月曜 2,000 m 水曜 3,600 m 金曜 1,500 m 篠塚□□	月曜 1,900 m 水曜 3,200 m 金曜 1,600 m 山谷〇〇
---	--	--	--

※ 記録は毎週金曜日にとっている。 ※ 各選手は、自分の走った距離をカードに記入してマネージャーに渡している。
※ F はフライングを表す。

先輩：まず、資料1と資料2をそれぞれ表にまとめ、資料1から各選手の「平均タイム」を求めてください。
資料2から選手の合計を「走行距離計」として求め、さらに各曜日の合計と「走行距離計」の合計も求めてください。

＜Aさんは表1を作成して、先輩に提示した。＞

	A	B	C	D	E
1					
2	選手の活動記録				
3	1. 短距離選手表 単位：秒				
4	選手名	1回目	2回目	3回目	平均タイム
5	池上〇〇	F	13.99	F	13.99
6	大町△△	11.86	②	F	11.97
7	向井□□	①	12.15	11.88	11.98
8					
9	2. 中距離選手表 単位：m				
10	選手名	月	水	金	走行距離計
11	一ノ瀬〇〇	2,100	3,200	800	6,100
12	大岡△△	1,200	③	1,200	5,200
13	篠塚□□	2,000	3,600	1,500	7,100
14	山谷〇〇	1,900	3,200	1,600	6,700
15	合計	7,200	12,800	④	25,100

(表1)

Aさん：これでいいですか？
先輩：はい。次に、「1. 短距離選手表」のF列に「有効記録数」を追加し、「1回目」から「3回目」に数値が入力されているセルの数を求めてください。そして、D8に「最高記録」として、全選手の1回目から3回目の中から最速のタイムを求めてください。さらに、「2. 中距離選手表」は、F列に「割合(%)」を追加し、「走行距離計」の合計に対する各選手の割合を求めてください。

＜Aさんは表1を修正して、表2を先輩に提示した。＞

	A	B	C	D	E	F
1						
2	選手の活動記録					
3	1. 短距離選手表 単位：秒					
4	選手名	1回目	2回目	3回目	平均タイム	有効記録数
5	池上〇〇	F	13.99	F	13.99	1
6	大町△△	11.86	②	F	11.97	2
7	向井□□	①	12.15	11.88	11.98	3
8			最高記録	11.86		
9	2. 中距離選手表 単位：m					
10	選手名	月	水	金	走行距離計	割合(%)
11	一ノ瀬〇〇	2,100	3,200	800	6,100	24.3
12	大岡△△	1,200	③	1,200	5,200	20.7
13	篠塚□□	2,000	3,600	1,500	7,100	⑤
14	山谷〇〇	1,900	3,200	1,600	6,700	26.7
15	合計	7,200	12,800	④	25,100	

(表2)

先輩：はい。よくできています。それでは、「1. 短距離選手表」は「平均タイム」の速い順に、「2. 中距離選手表」は「走行距離計」の多い順に並べ替えてください。

＜Aさんは表2を修正して、表3を先輩に提示した。＞

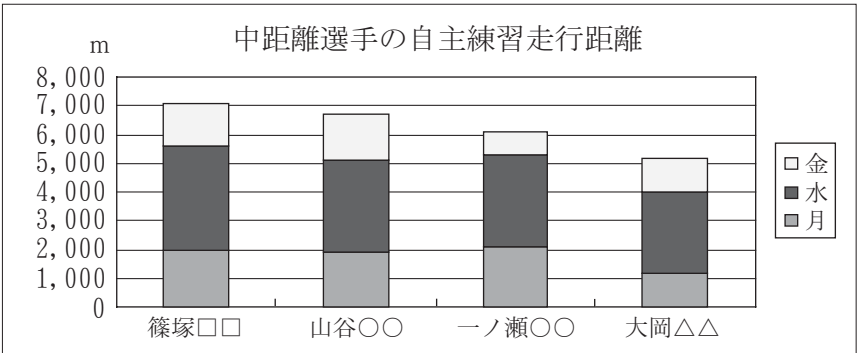
	A	B	C	D	E	F
1						
2	選手の活動記録					
3	1. 短距離選手表			単位：秒		
4	選手名	1回目	2回目	3回目	平均タイム	有効記録数
5	大町△△	11.86	②	F	11.97	2
6	向井□□	①	12.15	11.88	11.98	3
7	池上○○	F	13.99	F	13.99	1
8			最高記録	11.86		
9	2. 中距離選手表			単位：m		
10	選手名	月	水	金	走行距離計	割合(%)
11	篠塚□□	2,000	3,600	1,500	7,100	⑤
12	山谷○○	1,900	3,200	1,600	6,700	26.7
13	一ノ瀬○○	2,100	3,200	800	6,100	24.3
14	大岡△△	1,200	③	1,200	5,200	20.7
15	合計	7,200	12,800	④	25,100	

(表3)

先輩：では最後に、「2. 中距離選手表」から、中距離選手の1日ごとの走行距離と3日間の走行距離の合計を比較できるグラフを作成してください。

Aさん：はい。積み上げ棒グラフで作成します。

＜Aさんはグラフを作成して、先輩に提示した。＞



問1. 表3の①～⑤に表示されるデータを解答群から選び、記号で答えなさい。

解答群

- | | | | | |
|----------|----------|----------|----------|----------|
| ア. 12.07 | イ. 12.04 | ウ. 2,800 | エ. 5,600 | オ. 11.91 |
| カ. 5,100 | キ. 11.97 | ク. 29.3 | ケ. 28.3 | コ. 1,400 |

問2. 表3のF5に入力されている式をア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

- ア. =COUNT(B5:D5) イ. =COUNTA(B5:D5) ウ. =AVERAGE(B5:D5)

問3. 表3のD8に入力されている式をア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

- ア. =MIN(D5:D7) イ. =MAX(B5:D7) ウ. =MIN(B5:D7)

問4. 表3において、「1. 短距離選手表」では「平均タイム」をキー項目として、「2. 中距離選手表」では「走行距離計」をキー項目として並べ替えを行っている。それぞれ指定した並べ替えの基準として正しいものをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

- ア. 「平均タイム」は降順に、「走行距離計」は昇順に並べ替えた。
イ. 「平均タイム」は昇順に、「走行距離計」は降順に並べ替えた。
ウ. 「平均タイム」は降順に、「走行距離計」は降順に並べ替えた。

問5. 表3からグラフを作成する際に指定するデータ範囲のうち、最も適切な範囲をア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

- ア. A10:E14 イ. A10:D14 ウ. A10:A14とE10:E14

問6. グラフから読み取ることのできる正しいものをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

- ア. 3日間の走行距離の合計が最も多い選手と、最も少ない選手では、ほぼ2倍の差がある。
イ. 3日間の走行距離の合計が、各選手とも6,000mを超えている。
ウ. 自主練習3日間の中で、走行距離がもっとも多いのは各選手とも水曜日である。

(平成21年 9 月27日実施)

主催 財団法人 全国商業高等学校協会

平成21年度（第41回）情報処理検定試験 第3級

解 答 用 紙

【1】	1	2	3	4	5

【2】	1	2	3	4	5

【3】	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)

【4】	問 1	問 2	問 3	問 4	問 5

【5】	問 1	問 2	問 3	問 4	問 5

【6】	問 1	問 2	問 3	問 4	問 5

【7】	問 1				
	①	②	③	④	⑤

問 2	問 3	問 4	問 5	問 6

試 験 場 校 名	受 験 番 号

得 点 合 計

(平成21年 9 月27日実施)

主催 財団法人 全国商業高等学校協会

平成21年度（第41回）情報処理検定試験 第3級

審査基準

【1】	1	2	3	4	5	各2点 計10点
	イ	ウ	イ	ア	ウ	

【2】	1	2	3	4	5	各2点 計10点
	オ	イ	ク	ウ	コ	

【3】	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	各2点 計10点
	エ	ウ	ケ	カ	コ	

【4】	問1	問2	問3	問4	問5	各3点 計15点
	ウ	ア	ウ	ア	イ	

【5】	問1	問2	問3	問4	問5	各3点 計15点
	カ	ウ	イ	ケ	ク	

【6】	問1	問2	問3	問4	問5	各3点 計15点
	ケ	ウ	エ	ア	キ	

【7】	問1					各2点 計10点
	①	②	③	④	⑤	
	オ	ア	ウ	カ	ケ	

問2	問3	問4	問5	問6	各3点 計15点
ア	ウ	イ	イ	ウ	

試験場校名	受験番号

得点合計
100